

# 新しい正副議長が決まりました

## 5月臨時会

5月臨時会は5月20日に招集され、正副議長の選挙が行われました。議長には中尾正幸議員（自民党県議団）、副議長には佐々木徹議員（民進党・県政県議団）が選出されました。

また、議事に先立ち、4月14日から発生している平成28年熊本地震により犠牲になられた方々のご冥福を祈り、黙祷を捧げました。



第78代  
福岡県議会副議長

さ さ き とおる  
佐々木 徹

(民進党・県政県議団・4期)

昭和33年1月28日生  
福岡市東区



第66代  
福岡県議会議長

なか お まさ ゆき  
中尾 正幸

(自民党県議団・4期)

昭和39年11月25日生  
北九州市若松区

## 就任にあたって

5月臨時会におきまして、福岡県議会議長及び副議長に推挙を賜り、身に余る光栄でありますとともに、身の引き締まる思いでございます。

二元代表制の一翼を担う県議会の果たすべき役割と責任は重く、私ども議員は、県民の皆さまの身近にあって、ご意見をきめ細かく県政に反映させる責務を担っていることを常々忘れないよう心がけております。

これからも議会改革を進めるとともに、政策提言等

をさらに活発に行い、知事をはじめ執行部との適切な緊張関係を保ちつつ、県議会の公正かつ円滑な運営に努め、「頑張る人がきちんと報われる社会」実現のため、全力を尽くしてまいる所存でございます。

「実るほど頭を垂れる稲穂かな」謙虚に初心を忘れず正副議長力を合わせて働いてまいりますので、みなさまの一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



第19号

福岡県議会ホームページ▶

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp>

携帯電話向けサイト▶

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m>



写真向かって右から

- 神崎 聡 (緑友会)
- 松下 正治 (公明党)
- 大塚 勝利 (公明党)
- 田辺 一成 (民進党・県政県議団)
- 仁戸田元氣 (民進党・県政県議団)
- 井上 博隆 (民進党・県政県議団)
- 小池 邦弘 (民進党・県政県議団)
- 樋口 明 (自民党県議団)
- 松本 國寛 (自民党県議団)
- 吉松 源昭 (自民党県議団)
- 十中 大雅 (自民党県議団)
- 阿部 弘樹 (自民党県議団)
- 野原 隆士 (自民党県議団)
- 松尾 嘉三 (自民党県議団)
- 渡辺 勝将 (自民党県議団)

## 議会運営委員会

会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設置・改廃、議会関係の条例や規則の制定・改廃など、議決を必要とする案件の取り扱いを協議します。(○印は委員長、○印は副委員長)



写真向かって右から

- 林 裕二 (緑友会 / 代表者)
- 小池 邦弘 (民進党・県政県議団 / 議会運営委員会副委員長)
- 吉村 敏男 (民進党・県政県議団 / 代表者)
- 佐々木 徹 (民進党・県政県議団 / 副議長)
- 中尾 正幸 (自民党県議団 / 議長)
- 原口 剣生 (自民党県議団 / 代表者)
- 樋口 明 (自民党県議団 / 議会運営委員会委員長)
- 森下 博司 (公明党 / 代表者)

## 代表者会議

議会の行事に関すること、議員定数に関すること、改選に伴う初議会の運営に関すること、その他議会運営上必要と認める事項などについて協議します。

## 定例会の概要

平成二十八年六月

6月定例会は、6月6日に招集され、21日まで16日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、熊本地震の風評被害を早期に解消し、旅行需要を喚起するため九州が一丸となって「九州観光復興支援周遊キャンペーン」に取り組みするための平成28年度補正予算案1件、大規模な災害による被災者の経済的負担の軽減を図るための「大規模災害の被災者に対する使用料及び手数料の免除等に関する条例」の制定など、条例議案7件、専決処分したものについて報告し承認を求める議案1件、工事請負契約の締結に関する議案9件、財産の取得に関する議案1件、人事に関する議案2件計21件の議案が提出されました。

また、議員提案に係る政策条例の制定を促進するために、常設の「福岡県議会議員提案政策条例検討会議」を設置することを内容とする福岡県議会議事規則の一部を改正する議案が提出されました。

審議に当たっては、防災対策、障害者差別解消、教育問題など県政全般にわたり活発な議論が交わされました。

審議の結果、提出された議案22件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。